

平成27年度 黒川幼稚園評価計画

1 園教育目標

☆ 『豊かな心を持ち、いきいきと活動する子どもを育成する』

☆ 子どもの姿

- 明るく元気な子
- みんなと仲良くできる子
- 楽しく活動に打ち込める子

☆ 黒川幼稚園スローガン 「友だち大好き！ 先生大好き！ 幼稚園大好き！」

2 園経営ビジョン

- (1) 幼稚園の取り組みについて積極的に情報公開に努め、家庭や地域との連携を図りながら「黒川幼稚園にやって良かった！」と保護者の信頼を得られる幼稚園経営を目指す。
- (2) 一人ひとりの子どもを大切に、子どもたちの楽しい気持ちや不安な気持ちに寄り添いながら、そのらしさを認め、励まし、自信を持たせ、自己肯定感の持てる園児を育てる。
- (3) 保護者や地域の信頼に応えるために、物事を前向きに捉え、常に研鑽を積む教師を目指す。

3 本年度の重点目標

- (1) 個に応じた支援の計画と実践 …… 一人ひとりのねらいを立て、支援の計画、実践を行う。
- (2) 豊かな心の醸成 …… 『伊万里っ子しぐさ』の活用、異年齢縦割り保育、家読の推進を図り、豊かな心の育成を目指す。
- (3) 幼保小連携 …… 保育園、小学校との交流を行い、幼保小の連携を図る。

4 前年度の成果と課題

- ・黒川幼稚園の経営方針が保護者にも良く理解され、園児数が過去3年間常に、60人定員をオーバーするように増えてきた。
- ・家読ノートの提出を家庭に依頼したことで、子どもが絵本の楽しさが分かり家読が定着してきた。
- ・散歩や戸外遊びの奨励により、異年齢で自然に関わって遊ぶようになり、自然の素晴らしさを体感したり、徐々に体力がついてきた。
- ・個に応じた支援の在り方について、年間計画に基づいた研修会を実施する。
- ・幼保小連携の充実した取り組みを行う。

5 総括表

	評価項目	評価の観点 (具体的評価項目)	具体的目標	具体的方策
運 営	◎危機管理	◎食べ物アレルギー等への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修会の場を設け、危機管理マニュアル等の理解を図る。 ・食べ物アレルギーの園児を把握し家庭と連携を図り、事故防止に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを全職員に配布し、職員で内容を確認しあう。 ・不審者侵入、火災発生、地震発生、放射線漏れ等を想定した避難訓練を実施する。 ・給食の献立表をチェックし、園児にアレルギー食材が含まれるものは食べさせないようにする。
	○個に応じた指導・援助	・個に応じた支援の充実	・幼児一人ひとりの発達課題の把握と家庭と連携した指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じたねらいを立て、支援の計画、実践を図るとともに反省を支援に生かす。 ・家庭訪問、学期ごとの懇談会を利用して、家庭と連携した取り組みを行う。
教 育 活 動	●心づくり	・豊かな心の醸成	<ul style="list-style-type: none"> ○異年齢縦割り保育の実践 ・週1回の園外散歩の実施 ・縦割りグループによる給食の実施 ○読み聞かせ・家読の推進 ・読み聞かせた本の記録や紹介 ・保育室や絵本の部屋の環境整備 ・家庭における読み聞かせ(家読)のため絵本の貸し出しの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・全職員共通理解のもとに異年齢縦割り保育に取り組み、内容を工夫する。 ・保護者参加型の保育の取り組みを充実させ、保護者の絵本活動への関心を高める。 ・お勧めの本の紹介や読み聞かせへの参加への働きかけ ・絵本の部屋の開放(14:00~15:00) ・黒川公民館・老人会・町内のお話会との交流 ・家読リレーの実践
	●健康・体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・外遊びを通じた体力づくりの推進 ・けが、病気予防の指導 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内諸団体との連携 ・遊びを通して遊ぶ楽しさ、ふれあう喜び、気づくおもしろさを体験させ体力づくりへつなげる。 ・保護者へ感染症の情報発信と予防の対策 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びの環境設定の工夫(気づく、楽しむ、発展する) ・週1回の園外散歩の実施 ・お知らせ黒板を使った感染症の情報を発信すると共に、うがいや手洗いの徹底に努める。
	●◎幼・保・小連携	・保育園や小学校との連携の充実及び強化	・隣接した保育園や小学校との交流を深め、小学校との接続をなめらかにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ランチルームでの全員揃っての給食の取り組みで、嫌いな物でも少量完食を通して食べる喜びを味あう。 ・学級懇談会や個別懇談会を通して、食の大切さを理解させる。
			<ul style="list-style-type: none"> ・黒川小学校やたんぼ保育園との共通理解のもと、年間計画に基づいた計画的な交流の実施 ・日常的な交流の促進 	

●は県の共通評価項目 ◎は市の共通評価項目 ○は学校独自評価項目